UDタクシーの乗車拒否をなくそう！より使いやすいUDタクシーの開発を！

全国一斉行動！　UDタクシー乗車運動

皆様のご協力をお願いします！！

決行日：10月25日（金）

回答用フォームはこちら

<https://forms.gle/szJUyJ4ibeibuRst6>

私たちは、この運動を通じて、事業者とドライバーが今一度車いす乗車の研修を行い、自信を持って車いすユーザーを乗車出来るようになることを願っています 。真に誰もが利用できるUDタクシーとなることを目指し、全国の車いすユーザーによる一斉乗車運動を実施します。

対 象：車いすを利用している方 めざせ、全国で車いす利用者100名！

調査方法：①流し、②タクシー乗り場、③アプリを使った配車、④電話での配車、の4つの方法で乗車して調査を行う。詳しい調査方法は裏面をご確認ください。

＊タクシー料金は自己負担でお願いします。

主催（問い合わせ先）：特定非営利活動法人 DPI日本会議

〒101-0054 東京都千代田区神田錦町3-11-8 武蔵野ビル5階

電話：03-5282-3730 FAX：03-5282-0017

E-mail：office●dpi-japan.org（＊●を@に置き換えて送ってください）

UD タクシーの乗車拒否をなくそう！より使いやすいUD タクシーの開発を！

10 月25日（金）全国一斉行動！ UD タクシー乗車運動

１． 趣旨

車いすのまま乗車できるユニバーサルデザインタクシー（以下 UDタクシー）の普及が進んでいますが、残念ながら車いすの乗車拒否がなくなりません。国交省は２０１９年と2023年に事務連絡を発出し、タクシー事業者に対し、車いすユーザーの乗車拒否は道路運送法に違反すること、定期的に研修を実施すること、UDタクシーを指定した予約・配車が可能となるようにサービスを充実させること等を求めました。

DPI日本会議では、２０１９年度と２０２３年の１０月に全国一斉でUDタクシーの乗車運動を行い調査したところ、２０１９年は増車拒否が２７％だったものが、２０２３年には３４．９％と増加しておりました。内訳を見ると、東京都内は１７.２％と減少傾向がありますが、それ以外の地域は４１.３％と増加しています。また電動車椅子の乗車拒否も増加しています。

DPI日本会議では、乗車拒否をなくすために、本年も10月25日に全国一斉行動！UDタクシー乗車運動を実施します。車いすユーザーがUDタクシーに乗車することを通して、乗車拒否の実態を把握し、課題がどこにあるか調査し、併せて事業者の素晴らしい取り組みも探し、その結果をまとめ、事業者、メーカー、国交省等へ改善を働きかけを行います。

私たちは、この運動を通じて、事業者とドライバーが今一度車いす乗車の研修を行い、自信を持って車いすユーザーを乗車出来るようになることを願っています。

真に誰もが利用できるUDタクシーとなることを目指し、全国の車いすユーザーの方々にご参加いただけますようお願い申し上げます。

２． 日時

・２０２４年１０月2５日（金）に全国一斉で実施します。

※この日に乗車できない人は、前後の日程でも構いません。

３． 目的

・車いすユーザーが全国各地でどの事業者であっても全てのUDタクシーに乗車できるようにすることです。ドライバーや事業者を批判することが目的ではありません。

・乗車拒否がどのくらい起きているのか、課題はどこにあるか、事業者の素晴らしい取り組みも集めます。

・調査結果をまとめ、メーカーには車両の改善を、タクシー会社と全国ハイヤー・タクシー連合会には接遇の改善を、国土交通省等にはUD車両認定基準を含めた改善を求めます。

４． 方法

・実際に車いすユーザーがUDタクシーに乗車し、調査します（目標全国で１００件）。

・①流し、②タクシー乗り場、③アプリを使った配車、④電話での配車の４つの方法で乗車します。

・座席には移乗せず、車いすのまま乗車してください。

・乗車できたか、乗降にどのくらい時間がかかったか、乗車するためのバリアがどこにあるか、ドライバーや事業者の良い取り組みがあるか等を調査し、シートに記入します。

※タクシー料金は大変申し訳ございませんが、自己負担でお願いします。

５． 対象

・車いすを利用している人。手動車いす・簡易電動車いす・電動車いす。

６． 主催

DPI日本会議 101-0054東京都千代田区神田錦町3-11-8 武蔵野ビル5階

電話 03-5282-3730 ファックス 03-5282-0017

メールアドレス office●dpi-japan.org ※●を＠に入れ替えてお送りください。